

新潟 焼 山

○概況 (平成 18 年 1 月)

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

新潟焼山付近を震源とする地震発生回数は少なく、静穏に経過しました (図 1、2)。

火山性微動は観測されませんでした。

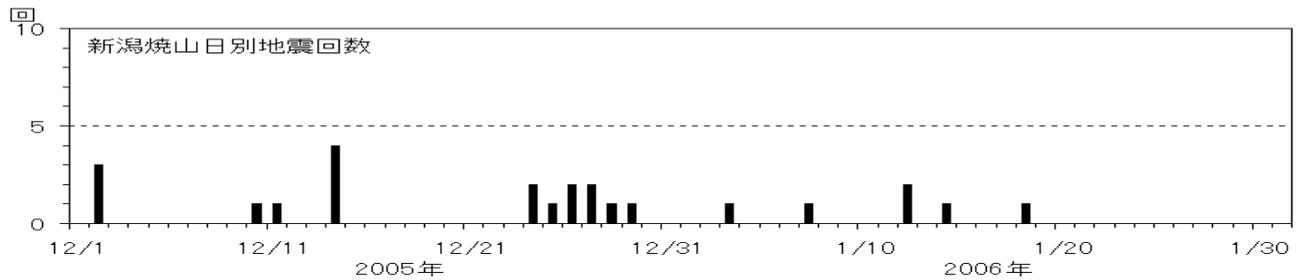


図 1 新潟焼山 日別地震回数 (2005 年 12 月 1 日～2006 年 1 月 31 日)

計数基準：カラサワ観測点で振幅 0.1mkine 以上かつ S-P 時間 1.5 秒以内
(カラサワ観測点運用開始は 2005 年 12 月 1 日)

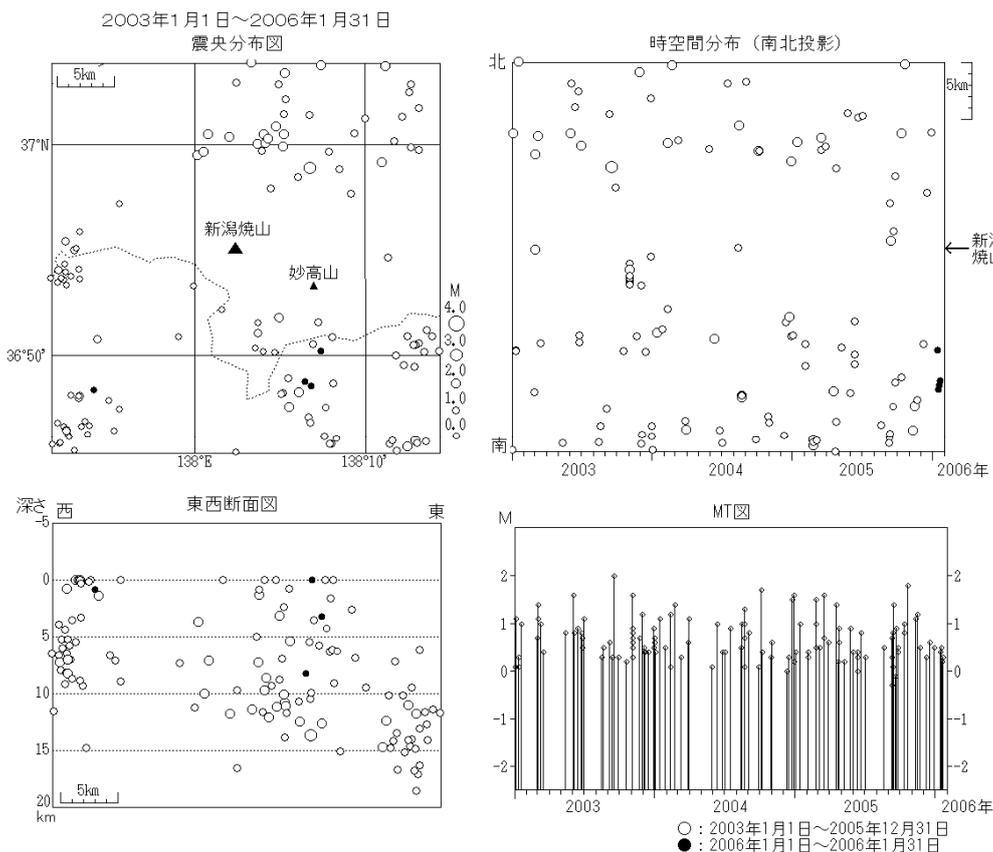


図 2※ 新潟焼山 周辺の地震活動 (2003 年 1 月 1 日～2006 年 1 月 31 日)

上段左：震央分布 上段右：時空間分布 (南北投影) 下段左：東西断面 下段右：MT 図

※ この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学および独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

○噴煙等の状況

糸魚川市消防本部によると、気象条件等によっては山頂部から弱い噴気が時折確認されることがありますが、特段の異常は認められませんでした。



図3 新潟焼山 山頂部の状況（1月29日、北東約35km地点から撮影）

○観測点情報

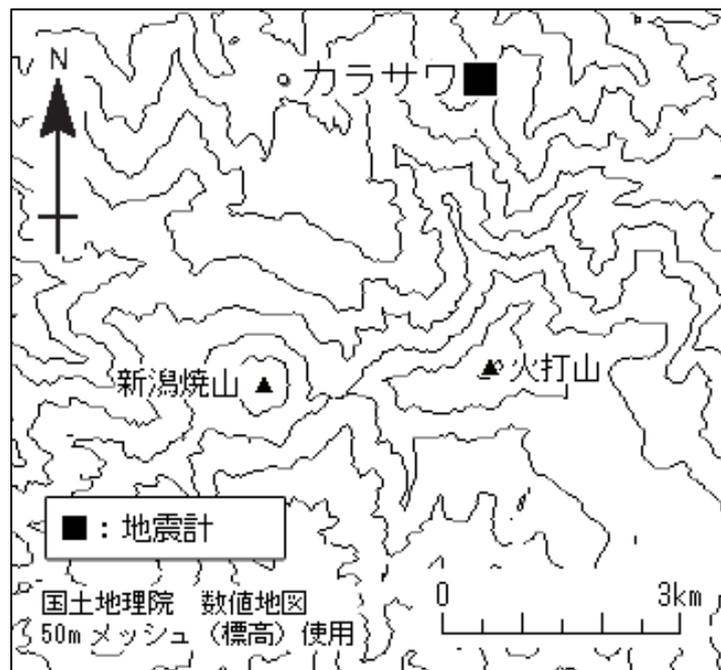


図4 新潟焼山 気象庁の観測点配置図